

本県南部を中心に襲った『令和2年7月豪雨』の被害状況視察の為、  
熊本県漁連第4部会を訪問

日 時：2020年7月10日（金）

視察者：熊本県漁業協同組合連合会 藤森代表理事会長

同行者：金子恭之衆議院議員

水産庁漁協漁場整備部整備課 的野上席漁港漁場専門官

九州漁業調整事務所漁業監督課 渡辺漁業監督指導官

熊本県農林水産部 山田水産局長

熊本県農林水産部漁港漁場整備課 井崎課長補佐

一級河川の球磨川などの河川から流れ込んだ大量の流木や家庭ゴミなどが八代海を漂流し、漁港や海岸に漂着していることから漁業者は漁港から出航できず、また出漁しても漂流物により船が破損し、最悪転覆の原因となるため早急に回収する必要がある、現在漁業者の自助努力に加え国の回収船がフル稼働していますが、作業が追い付いていない状況にあります。

今後も県と連携しつつ漁業者の思いである早期の災害復旧に向けた対策を国に強く求めていきます。

【 八代漁協 】



《被害状況》

- ・ 漁協施設の高圧ポンプ、船巻き上げ機、水道ポンプの故障等
- ・ 港に多くの流木が見られ出漁に支障がでている。

## 【 日奈久漁協 】



### 《被害状況》

- ・ 漁港に流木だけではなく、農業用ビニール等のプラスチックごみ及び冷蔵庫等の家電が流入している。
- ・ 漁網にゴミが巻き込み漁に支障を来たしている。

## 【 二見漁協 】



### 《被害状況》

- ・ 漁船等の破損や漁場及び海岸に流木やプラスチックごみの被害がある。



## 【 芦北町漁協 】



### 《被害状況》

- ・ロープが切れ係留していた漁船が流出した。
- ・河川からの泥水により海が濁って出漁できない。
- ・組合員の自宅が土石流の被害にあった。

## 【 津奈木漁協 】



### 《被害状況》

- ・陸上の養殖施設が被害を受け、ヒラメ、フグ等の養殖魚が大量死した。



## 【水俣市漁協】



### 《被害状況》

水俣市漁協においては、訪問時当組合の理事会が開催中であった為、各理事より被害状況の確認を行った。

- ・水俣川河口にてカキ養殖試験の施設が破損。
- ・湾内に流木があり、海岸に漂着している。

## 【八代・不知火地区の被害状況】

